

沼津4RC合同例会 会長挨拶

沼津西RC 鈴木和憲会長

沼津、沼津北、沼津柿田川の各ロータリークラブの皆様ようこそいらっしゃいました。本日は沼津4クラブの合同例会です。日頃なかなか一緒に活動する機会のない皆様とこうして一堂に会して例会を開くことは、まさにロータリアンの絆を深める良い機会だと思います。今夜のこの機会を有意義にお過ごしいただきたいと思います。

さて、話は変わりますが、昨日、今年度RI会長のラリー・ラシン氏及びロータリー財団管理委員長のロンD・バートン氏の連名で「親愛なるロータリーリーダーの皆様」と題してメールが届きましたのでここでご紹介し、私の挨拶に代えさせていただきます。

『11月は「ロータリー財団月間」です。先日の「世界ポリオデー」では大成功を収めることが出来ました。皆様のご協力と支援に心から感謝いたします。ロータリー本部のあるエバンストンでは、ロータリアン、ロータリー職員、ローターアクターが集まってポリオイベントの生中継を視聴し、バーチャルリアリティを体験し、共にポリオ撲滅への熱い決意を新たにしました。又、世界ポリオデーに合わせて3,300のポリオ撲滅活動が世界中から報告されました。エバンストンでのイベントもその一つです。皆さんが認識向上に努めてくださったおかげで、ポリオ撲滅にさらに近づくことが出来たでしょう。これからもロータリーのポリオ撲滅活動は続きます。識字率向上、経済発展、健康の促進、安全な水の提供、世界平和の活動など、あらゆる活動がロータリー財団を通じて実現しています。設立101年目を迎えた今、財団はロータリーのエンジンとなり、クラブや地区による大規模かつ持続可能なプロジェクトを支えています。皆さんのクラブが大規模プロジェクトを検討している場合は、ロータリアン行動グループ(RAG)と協力することも可能です。RAGとは、マイクロクレジット、平和と紛争解決、健康、災害支援、水と衛生など、特定分野の専門知識と意欲を持ったロータリアンとその家族や学友で構成された国際的なグループです。専門知識・スキルの提供に加え、RAGは補助金申請、地域調査、パートナーシップ、ファンドレイジング、モニタリングと評価においても、クラブを支援できます。RAGは、ロータリーの重点分野に関連するグループであります。人口と開発、水と衛生、家族の健康とエイズ予防、マイクロファイナンスと地域発展、平和。ロータリアン行動グループと連絡を取り、プロジェクトの企画段階から協力することをご検討ください。

また、11月27日(火)のGiving Tuesday(寄付の火曜日)に参加して、チャリティ活動をもって「財団月間」を締めくくりましょう。この日、世界中の多くの他団体への支援、または協賛が実現することでしょう。オンライン寄付の新しいプラットフォームにより、これまで以上に円滑に寄付できるようになりました。大切な方の名義での記念寄付もでき、その旨をEメールで通知、または印刷した通知書をお渡しすることもできます。私たちはよく、ロータリー財団を「私たちの財団」と呼んでいます。ほとんどの慈善事業とは異なり、ロータリー財団は、真の意味で私たちの財団なのです。なぜなら、ロータリー財団はロータリーファミリーとその活動によって支えられているからです。今年度、財団は既に222件の地区補助金(総額3,190万ドル)と、41件のグローバル補助金(総額1,190万ドル)を承認しました。恒久基金と年次寄付をさらに成長させ、効果的で持続可能な未来を築いていくことが私たちの目標です。これによってロータリーは、世代を超えて「インスピレーションになる」ことができるでしょう。感謝をこめて』

出席報告

会員数	計算に用いた 会員数	出席	出席率	前々回の修正 出席率
64名	53名	40名	75.47%	96.15%

欠席者 福本・原川・一杉・飯田・望月・村路・西島・梨本・大塩・坂倉・曾根原・高梨・植松 以上13名

他RCへの出席者 横山(10/18御殿場)福本(10/31三島)佐々木・飯田(11/2せせらぎ三島)土屋(敏)(11/7沼津柿田川)岩崎(11/7三島)西島(11/8三島西)福本・曾根原・植松・村路・梨本・遠藤・大久保・福島・大槻・森田・望月・高梨・板倉(11/9沼津) 以上20名

スマイルボックス

大塚力君:本日で中座させていただきます。

理事会報告

11/13臨時理事会

1. RLI研修ディスカッションリーダーの推薦について 承認